

平成 28 年 8 月 29 日
商 工 中 金

**「地域中核企業支援貸付制度」適用
北海道新幹線開業で観光需要が高まる道南エリアへ進出する
リゾートホテル運営の鶴雅グループを金融面からサポート！**

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設し、地域経済に影響力のある中核企業の新事業進出や事業再編等をサポートする取組みを行っています。商工中金が期間 10 年一括償還・成功利払いの長期資金を供給することで融資先の事業リスクを軽減しつつ、民間金融機関と協調して融資に取り組み、商取引拡大や雇用増加などの波及効果を通じて、地域経済の活性化を図るものです。

商工中金（釧路営業所）は、同制度を活用し、鶴雅観光開発株式会社（本社：北海道釧路市、代表者：大西 雅之氏）に対し、北海道銀行、日本政策投資銀行、北洋銀行と協調して、ホテル「大沼鶴雅オーベルジュ エプイ」の開業に必要な資金 1 億円を融資しました。

鶴雅観光開発株式会社は、北海道の道央・道東地区でリゾートホテルを運営する鶴雅グループの 1 社です。同グループは、宿泊客に新鮮な地元産食材を提供するため、地域の協力企業から数多くの食材を仕入れており、また地域雇用にも大きく貢献しています。

今回、同社は、北海道新幹線の開業により観光需要が増加している道南エリアに進出するため、函館市の大沼公園駅前に「大沼鶴雅オーベルジュ エプイ」を開業し、北海道内の事業基盤を強化することにしました。

商工中金は、本事業が道南地域の観光業の活性化につながり、地域での仕入取引や雇用の増加に大きく寄与すること等、地域経済への波及効果を高く評価し、地域金融機関等と連携してサポートを行うものです。

商工中金は、今後も地域中核企業が取り組む事業に本制度を活用しながら、地域への高い波及効果をサポートすることを通じて、地域経済の活性化へ貢献してまいります。

【鶴雅観光開発株式会社の概要】

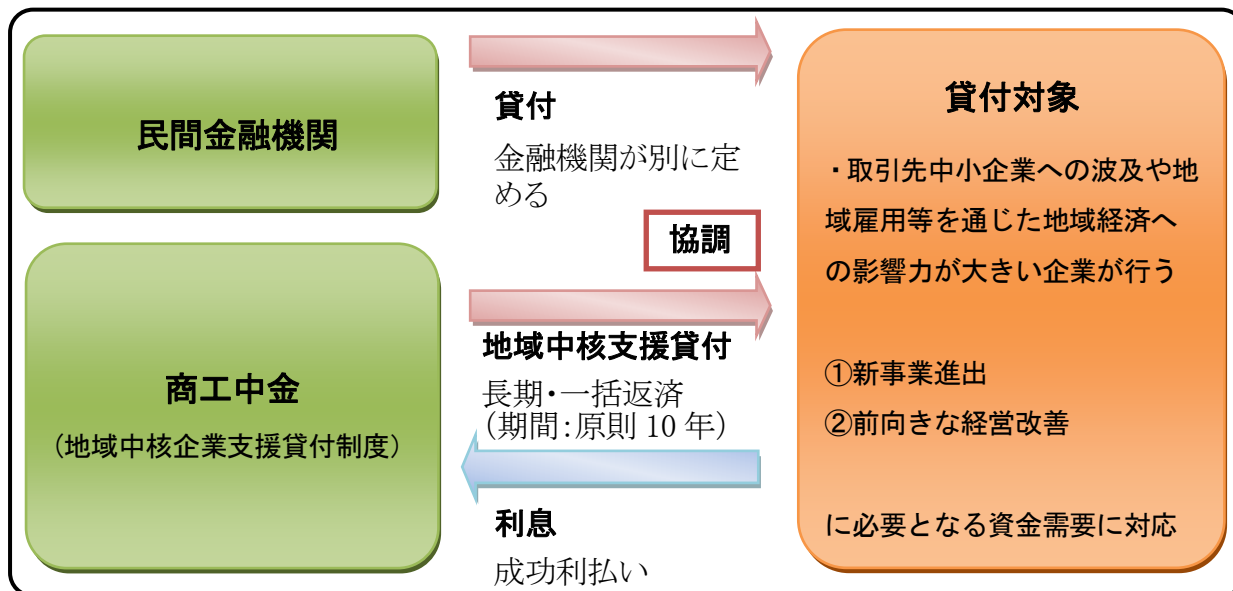
所在地	北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉 4-6-10	資本金	5 千万円
代表者	大西 雅之	従業員数	103 名 (平成 28 年 6 月現在)
業種	ホテル業	設立	平成 20 年 3 月

【大沼鶴雅オーベルジュ エプイの概要】

所在地	北海道亀田郡七飯町大沼町 85-9	開業時期	平成 28 年 8 月
概要等	敷地面積約 2 万 m ² (約 8 千 m ² の巨大庭園を完備) 客室数 30 室 (露天風呂付客室とリビングバス付の客室有)		

【地域中核企業支援貸付制度】

1. スキーム概要



2. 貸付制度の概要

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は0.6%とする。